

第 1 回日野市指定管理者市民評価委員会議事要点録	
日時	平成 23 年 6 月 28 日（火）午後 1 時～午後 5 時
場所	市役所 4 階 庁議室
出席者	市長、坪島委員長、鈴木副委員長、貴志委員、佐藤委員
議題	1.開会 2.委嘱状交付 3.市長より挨拶 4.市民評価委員自己紹介 5.事前確認 6.評価スケジュール 7.委員長、副委員長の選任 8.評価基準の決定 9.評価
議題 1	●開会（事務局より）
議題 2	●委嘱状交付 市長より各委員に委嘱状を交付した。
議題 3	●市長より挨拶
議題 4	●評価委員の自己紹介 各委員が自己紹介を行った。
議題 5	●事前確認 事務局（企画調整課）より、事務的な確認を行った。 ・評価委員（名前のみ公表） ・録音（議事要点録作成のため） ・市 HP での議事要点録の掲載
議題 6	●評価スケジュール ・平成 23 年 6 月 28 日（火） 1.とよだ市民ギャラリー（株）日野市企業公社 2.市民会館、七生公会堂、七生福祉センター（株）日野市企業公社 3.東部会館（株）日野市企業公社 ・平成 23 年 7 月 1 日（金） 1.勤労青年会館（株）日野市企業公社 2.日野駅西駐輪場、豊田駅南第 4 駐輪場（株）日野市企業公社 3.中央福祉センター、湯沢福祉センター（社）日野市社会福祉協議会

	<p>・平成 23 年 7 月 4 日（月）</p> <p>1.日野市立つばさ (社) 日野市福祉事業団</p> <p>2.日野市立やまばと (社) 日野市福祉事業団</p> <p>3.日野市立はくちょう (社) 日野市福祉事業団</p> <p>4.日野市立希望の家 (社) 日野市福祉事業団</p> <p>・平成 23 年 7 月 7 日（木）</p> <p>1.交流センター6 施設（豊田駅北,南平駅西,東町,落川,平山,新町） (株) 日野市企業公社</p> <p>2.万願寺交流センター NPO 法人日野子育てパートナーの会</p> <p>3.多摩平交流センター NPO 法人市民サポートセンター日野</p> <p>平成 23 年 7 月 8 日（金）</p> <p>1.日野市民プール シンコースポーツ（株）</p> <p>2.日野市立多摩川グラウンド他（全 1 1 施設） テルウェル東日本（株） （日野市立東光寺グラウンド、浅川スポーツ公園グラウンド、日野市立万願寺グラウンド、日野市立七生自然学園テニスコート、北川原公園グラウンド、多摩平第一公園グラウンド、多摩川第一公園テニスコート、旭が丘中央公園グラウンド、旭が丘中央公園テニスコート、万願寺中央公園グラウンド）</p> <p>3.まとめ</p> <p>の順番に行う。</p> <p>・指定管理者による報告 10～15 分</p> <p>・市民委員からの質疑（指定管理者） 20～25 分</p> <p>・市民委員からの質疑（主管課） 10 分</p> <p>・まとめ（点数記入） 10 分</p> <p>議題 7 委員長、副委員の選任 委員の互選により、以下のとおり決定した。 委員長 坪島 尚委員 副委員長 鈴木 直美委員 （これより委員長の進行）</p> <p>議題 8 ●.評価基準の決定 事務局より A、B 評価について審査項目の説明を行った。</p> <p>・ A 評価（基本評価）</p> <p>（1）公の施設について市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されたか。</p> <p>（2）事業計画書に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。</p>
--	---

<p>議題 9</p>	<p>(3) その他 個人情報、環境への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B評価 (施設事業評価) <ul style="list-style-type: none"> 施設ごとに特殊性のある項目 ・ 特に重要な項目については、倍率を掛けている。 <p>特に異議なし。</p> <p>●評価</p> <p>(1) 日野市立市民ギャラリー： 指定管理者 (株式会社日野市企業公社) による報告</p> <p>=主な質疑 (指定管理者) =</p> <p>(質問)</p> <p>開催中の利用状況を確認に行くことはしているのか。</p> <p>(回答)</p> <p>スケジュールを組んだチェックはしていない。</p> <p>(質問)</p> <p>緊急避難経路について。</p> <p>(回答)</p> <p>当初は通常の出入りとは逆方向に逃げるルートを考案したが、周りの状況が変化したため、現在は通常の出入りするルートしかない。なお、消防署の査察 (消防点検など) の際に相談したころ、建物の前が広がっているので、煙、炎や落下物などから身を離すことができる程度できるとの話を聞いている。</p> <p>(質問)</p> <p>花瓶は、常時置いてあるのか。</p> <p>(回答)</p> <p>以前に利用者の方からいただいた花瓶は、複数置いてある。</p> <p>(質問)</p> <p>マンションは、耐震構造になっているのか。また確認したことがあるか。</p> <p>(回答)</p> <p>今までに確認をしたことはない。</p> <p>避難経路については、耐火性に優れた壁のため火災には強いと思われるが、揺れに関してははっきりとは言えない。耐震をやるとなると全体でやらなくてはならない。</p> <p>(質問)</p> <p>割引料金の設定について</p>
-------------	---

<p>(回答)</p> <p>指定管理を受けるにあたって、提案した料金。</p> <p>(質問)</p> <p>個人料金と通常料金の違いは。個人料金の6日間設定の料金がおかしい？</p> <p>1日料金×5にしたら良いのでは。</p> <p>(回答)</p> <p>通常6日間の利用だと2,000円の割引となる。この割引については、日野市の条例で決まってる金額であって、これとは切り離して設定した。</p> <p>個人料金の場合、1,000円割引というPRをしたため。</p> <p>(質問)</p> <p>個人情報保護するための対策について</p> <p>(回答)</p> <p>個人情報保護規則を独自に制定していることと、日野市情報セキュリティポリシーに反しない形で運営を行なっている。</p> <p>お預かりする個人情報は、申請書にご記入いただく名前、住所、電話番号になる。</p> <p>この書類の保管については、施錠できる場所に保管している。</p> <p>(質問)</p> <p>利用者が受付でもらった個人情報については。</p> <p>(回答)</p> <p>関与していない。一切お預かりしていない。</p> <p>(質問)</p> <p>利用したいという人の開拓はどのようにしているのか。お得意様名簿があるのか。</p> <p>(回答)</p> <p>関連する団体（美術連盟）の総会に出席し、ご利用のお願いをさせていただいた。</p> <p>美術連盟の会報に空き状況を掲載していただいたり、催物の情報のやりとり等している。</p> <p>(質問)</p> <p>お得意様名簿を作成し、利用状況の把握をして欲しい。利用者を引き止める、増やすといった動きをして欲しい。</p> <p>(回答)</p> <p>管理している他施設にポスター掲示等PRしている。利用者へ対してのPRを今後考えて行きたい。</p> <p>(質問)</p> <p>広報に掲載されているのは、個人で掲載しているのか。</p> <p>(回答)</p>
--

はい。私どもでの広報掲載は、施設概要や料金内容である。開催については、利用者が記事作成等して個々に掲載依頼されている。

(質問)

ギャラリーで対応できないような時は、市民会館展示室へお客様の紹介をしているか。

(回答)

行なっている。市民会館は利用料が高めなので、敬遠される方が殆どである。

(質問)

記事版があるのか。次回予告するコーナーがあるのか。

(回答)

入口脇にある。コルクボードを設置している。

(質問)

AEDは非常に高価なものであるが、市から義務付けられているのか。

(回答)

そうではなく、公共施設が揃って設置した際に、レンタルで設置した。レンタル料として月4,270円となり、指定管理料より支出している。

(質問)

利用条件の改善はあるのか。若い人たちを開拓する取り組みは。

(質問)

売ることは難しいのか。

(回答) 主管課

条例で営利目的としたものは禁止と決められている。

(回答)

絵の展示だけでなく、近隣の方へ会議等でご利用いただいている。若年層に対しては、美術連盟からも同じようなご意見をいただいている。今後は、美大生など学生の方にギャラリーの営業に取りかかる予定である。

(質問)

他にも色々な施設を管理されているので、横の繋がりの方策を新たに取り入れられないか。

(回答)

検討する。

=主な質疑(主管課)=

(質問)

子どもを対象とした催物(ワークショップ)等での材料代は良いのか。

(回答)

問題ない。自主事業の一つになるかと思う。

作った物を販売するとなると営利目的となるので難しい。

(質問)

市民会館では、歌謡ショー等で販売しているが。

(回答)

手続きをして、儲けの何%かを会館に入れていただく形になっている。販売の部分はホールのみ。展示室やギャラリーは認められていない。

(質問)

条例を変えれば良いのか。

(回答)

販売行為について、利用者を増やしていくのであれば、民間として指定管理者が入っているの、指定管理者が工夫の中で、そこに引っかけられない形で上手く考えることもできる。

(質問)

提案した自主事業を予定どおり実行したか。また、その実施結果をサービス向上へ繋げたかとあるが、どのようなことか。

(回答)

閑散期に自主事業をやりますと言っていたが、出来なかったことが残念である。しかし、それ以外のサービス向上については本当に良くやってくれたと思う。

(質問) 全く行っていないものがあるか。

(回答)

閑散期に自主事業（体験教室）は行っていない。

(意見)

- ・体験教室は、あらかじめ日にちを押さえなければいけないなどあるから難しいので、できなかったのでは。
- ・販売行為について、明確に定められているから難しいのでは。そこは市として見直すべきではないか。
- ・明確な目的があるのなら認めるべきでは。柔軟性がないと難しい。子どもを対象としたワークショップは大事だと思う。
- ・日野市の文化人を育てるような意味があるのであれば、そのような方々を取り込んであげるような仕組みにすると良いのでは。
- ・現在の指定管理者制度の問題点は、市民からの厳しい目がある。変わったから良くなるが前提である。市民が何を望むか。行政では出来なかったことを思い切ってやってみるのが指定管理者である。行政と同じ道を辿っても良くはならない。

・芸術家の卵を育てていく、まちで育てていくという観点でやっていかないと、ある程度枠を自由にさせないと指定管理者の個性は出てこない。

=まとめ（採点）=

（２） 日野市民会館、七生公会堂及び七生福祉センター： 指定管理者（株式会社日野市企業公社）による報告

=主な質疑（指定管理者）=

（質問）

平成２２年度 利用率は上がっているが、利用人数が下がっている。なぜか

（回答）

平成２２年度は年間を通して利用件数が多くなっていた。しかし、東日本震災の影響で３月後半の大きな催し、たとえば小中学校の合唱などがキャンセルされた。規模の小さな催しで率は上がっているが、利用人数が多い催しがキャンセルされたため、このような状態となった。

（質問）

大ホール、小ホール、七生公会堂を比べると、七生公会堂の利用率が悪いようだが、どういう状況か

（回答）

大ホール、小ホールについては、年々利用数は多くなっている。七生公会堂については、若干下がっている。全体で見ると市民会館の上がり率でカバーして率が上昇している。

（質問）

利用率の分母と分子は？

（回答）

１日午前、午後、夜間の３コマにわけ、利用可能なコマ数の総数を分母とし、実際に利用のあったコマ数を分子として算出している。

（質問）

七生福祉センター利用率は、１０％アップということでもいいのか。

（回答）

そのとおりです。

（質問）

９ページに記載されている「貸し出しの細分化」をやってみて効果はあったのか

(回答)

データは掲載しなかったが、利用件数は増えている。

(質問)

7ページの数値について、市民会館の展示室や会議室などのホール以外についても同様の方法で利用率を算出しているのか

(回答)

算出方法は同様である。ただ、資料にはホール関係のみを記載した。展示室等は記載していない。

(質問)

11ページ イベントや催し物のことを記載しているが、共催、協力、協賛はそれぞれ、関わり方のレベルが違うのか。

(回答)

企画から関わったものから、協賛金という形で協力したものまで、いろいろな関わり方をしてきた。それぞれ関わり方によって言い方を変えている。例えば協賛金という形で協力しているものについては、協賛という言い方をしている。また、協力した相手の意向も考慮しながら、この3つの言葉を使い分けも行っている。

(質問)

11ページ「外部とのタイアップ」と書かれているが、どういうふうにタイアップ先を探してくるのか。

(回答)

常にアンテナを張るようにしている。市内のNPOに情報提供し、利用料金を会社が負担するという手法でタイアップする事業を探している。

(質問)

企業公社の体制を考えると、どこかと繋がって事業を起こすのが一番いい方策だと思う。例えば、赤レンガの企画のポスターを貼るといった役割分担・協力体制を作って進めていくといいと思う。

(回答)

交流センターなど、指定管理を受けているところについては、ポスター掲示等の協力はさせていただいている。少ない社員でやっているが、自主事業も充実させたい。

(質問)

基本は貸館業を効率的に、というのがスタンスとすべきであるが、一方で文化を振興していくというスタンスも必要ではないか。

(回答)

指定管理の入り口は貸館。しかし、それだけでは来場者数は増えない。プロモーションも必要となるか、公社のスタンスも考慮すると両スタンスの中間を狙っていき

たい。22年度から利用料金制度となったが、来場者数を増やさないと赤字になる。ただ、プロモーションのみに重点を置くと赤字になる可能性もある。慎重にやってみていくということで、中間あたりでやっていきたい。

(意見)

指定管理制度になったことにより、行政と違うことをするのはないか、という期待もあった。他市では財団等が入ってプロモーションをやっている。企業公社に金銭的にそこまでを期待するのは難しいと思う。担当課など、どこか企画するところと協力、役割分担をする中で、市の文化の中心である市民会館や七生公会堂をうまく充実させていってほしい。

(質問)

前回の選定の時には、企画部分にも突っ込んでいって欲しいという期待があった。NPOなどとの連携がうまく広がっていけば、まだ事業が広がっていく可能性があるのではないかと思う。利用者や市の様々な部署と話していくことが大切であるが、この2年間で少々足りなかったのではないか。

(回答)

今ある指定管理業務の中で、どこまでやれるか、一方で利用者を増やさなければならぬ、という課題がある。課題のために、市民などいろいろな方と連携していきたい。今、協力している企画との連携をますます強化していきたい。

(質問)

利用者数の増減に一喜一憂する必要はないと思う。個人との連携は難しいが、公民といわれる人や団体との連携を行政にコーディネートしてもらえばいいのではないか。例えば、自治会など。

(回答)

利用者増で提案していることもあり、このことは報告として記載している。毎年、夏に片倉高校の吹奏楽部が練習場として利用している。片倉高校は、コンクールで金賞をとるくらいレベルが高い。この片倉高校の練習を市民に開放する、例えば吹奏楽をやっている中学生に公開し、いっしょに練習するといったことを、市民会館職員と検討しているところである。

(質問)

学校の学芸会を、劇場でやると子どもの意識が変わる。また、市民のパフォーマーを発掘して利用してもらえばいいのではないか。

(回答)

片倉高校が、市民会館を使うのは、音がいいためとのこと。この長所を有効に使って、広く利用してもらいたい。ヴィンテージ家具調のピアノの手配をしている。好評なら、ロビーコンサートで市民の人にも演奏してもらおうとも考えている。

(質問)

プロモートの体制は。

(回答)

本社の担当者と市民会館館長で調整していくことになる。市民会館の職員も含めて企画していくのがベストとは思っているが、職員は管理をメインとした方です。

=主な質疑(主管課) =

(質問)

自主事業で紹介していただくものはあるか。

(回答)

指定管理の協定書を締結するときの提案書の中に、自主事業の計画がある。イベントを誘致、定期的なコンサート、市民参加の演劇祭、芸術文化活動への市民ボランティアの募集、人気映画の誘致、既設のディスプレイを飾ってロビーコンサートなど。

(質問)

映画の吹き替えを含めた事業は行っているのか。

(回答)

クリスマス映画祭として行っている。

(意見)

参加型の事業を積極的に行うことが大切だと思う。企業公社だけでプロモーションまでは体制的にも経済的にも無理。参加型の事業を行う団体や企業との連携を担当課から指導してほしい。

(質問)

七生福祉センターの管理は。

(回答)

高齢福祉課が主管課です。七生公会堂の管理とあわせて、受付業務などを指定管理者にお願いしている。指定管理者の報告書では7ページに利用率が報告されている。

(質問)

貸館ということをお願いしているのか。プログラム等はないのか。

(回答)

メインの利用者は高齢者。センターで活発に健康づくりなどにつながっていただければ、事業の目的は達成していると言える。自主事業等は特に行っていない。

(質問)

湯沢福祉センターと同じ施設と考えていいのか。高齢者のみ対象の施設か。

(回答)

七生福祉センターと湯沢福祉センターの位置づけは同じ。高齢者だけでなく、障害者、母子などの活動支援の場にもなれば良いと考えている。

(質問)

湯沢福祉センターと七生福祉センターと併せて受付業務をおこなうことはできないか。

(回答)

湯沢福祉センターでは、事業を行っている。七生福祉センターとあわせての受付は難しい。

(質問)

評価としては、利用率を上げたことを主にみればいいのか。自主事業をやって集客したことだけでなく、周知して利用率をあげたことを評価するのか。

(回答)

そのとおりです。安全に市民に利用してもらい、リピーターを増やすことが事業計画書にも書かれている。

(質問)

例えば今年は「〇〇年」という感じで、市の文化を伸ばしていきたい、そのために市としてこうして欲しいといった方向性を指定管理者に示さないと、指定管理者の運営方法が間違ってくるのではないか。

(回答)

市として、「藝術文化の薫るまち」が大きなテーマ。指定管理者も承知している。どの部分に力をいれるか、伝えながら協定を結んでいくことが大切だと思う。

(質問)

3か年の継続した大きな理念、方法を示してあげて欲しい、そうしないと指定管理者も右往左往してしまう。

市として方向性をきちんと示してあげないと。例えば、市政50周年とか、平和や環境などのテーマを決めて、文化スポーツ課だけでなく関連部署と連携してもってやっていかないといけない。ただお任せで自由にやってくださいでは、行き詰っていくように思えるがどうか。

(回答)

事業は指定管理者が中心になっていくのが基本だが、さまざまな連携により、アイデアも広がっていくと考えられる。

(質問)

このことを踏まえて、担当部署の評価は

(回答)

3年間しっかりやってほしいという気持ちでいた。3年前は計画をみて、できるか

なとも思った。現在は、「ここまでよくがんばってやってきたな」とも思う一方で、「もっと違う感覚で新しいことに取り組む意気込みが欲しい」という思いもある。配置している職員もホールのことに関心がある人を配置し始めていることなど少しずつ向上していることは評価できる。

指定管理者からの発案事業は、まだ見られないが、こちらで提案した事業でロビーコンサートでは400人から集めているなど、一定の成果は出ていると考えられる。よくやってきてくれたな、と思う。

=まとめ（採点）=

（3） 日野市東部会館： 指定管理者（株式会社日野市企業公社）による報告

=主な質疑（指定管理者）=

（質問）

前回の選定委員会で自主事業として和室への椅子の設置を取り上げていたが、今回実施されていてよかった。利用者の声を聞く意見箱はあるのか。

（回答）

館内に置いて、お客様の声として集約している。

（質問）

受付の対応次第で来たくなることもあるので、意見として出したい。接客をしているんだと意識することが必要である。接客指導は行っているのか。

（回答）

接客として挨拶は接遇の基本。再度徹底していく。意見箱も受付から見えないような場所にするなどの工夫をしたい。

（質問）

血圧計が置いてあるようだが、ただ置いてあるだけなのか。

（回答）

プールがあるので設置したのがきっかけである。自由にお使いくださいや数値の目安を表示している。

（意見）

プールもあるし、危険防止のために必ず受けさせたらどうか。

（質問）

温水プールガラス面上部に断熱材を貼ったとあったが、水面にシートはしているのか。

（回答）

水温の保温が出来ないので、併用している。

(質問)

受付等現場に携わる職員の採用の判断はどうしているのか。

(回答)

本社で履歴書を確認して面接で選んでいる。出来る限り経験豊富な人になっている。係員に名札着用と施設の当日の担当者名を標記しており、何かあれば氏名をあげてもらっている。待遇の対応が改善されない場合は1年ごとの契約更新を行わない。

(質問)

前回の選定委員会で受付の待遇の悪さを指摘したが、今回改善されてきたと思う。

(回答)

外部に委託して待遇研修を行うなど待遇研修の充実を図っている。

(質問)

プールの利用率が上昇しているが要因は何か。

(回答)

市内生活・保健センタープールの廃止、モノレールやバイパスによる交通網の整備により近隣市からも利用者がきている。また、カヌー教室、水泳教室等の自主事業の効果もある。

(質問)

別の意味での心配として、自主事業で場所を押さえてしまうことにより、一般の利用者が利用できなくなるのではないか。

(回答)

一般の利用者の少ない時期に自主事業を行っている。

=主な質疑(主管課)=

(質問)

主管課としてどのような評価をしているのか。

(回答)

東部会館は、他の貸部屋施設と異なり、温水プールを併設していることが特色であり、それを活用して集客に努めてきており一定の評価はしている。

(質問)

地区センターも兼ねているのか。

(回答)

地区センターは兼ねていない。

地域の団体が集会室(1)を使用する場合の使用料は、免除している。

(質問)

温水プールの利用者の 42,000 人をどのように考えているのか

(回答)

この数年は増えてきている。プールには 5 コースしかなく、時間の合間で自主事業を実施している。モノレールの沿線等の地の利が良いと考えている。

(質問)

経費削減をどのようにしているのか。

(回答)

自社で清掃作業を行うなどしている。

(質問)

年間指定管理料より多く経費はかかっているのか。

(回答)

毎年度事業報告の決算で報告されている。

(質問)

プールの使用料はどうなっているのか。

(回答)

日野市の収入となっている。

(質問)

日野市の収入になるのか指定管理者の収入になるのか、どのように決めるのか。

(回答)

指定管理者の募集要項と基本協定で決めている。

(質問)

個別の条例では決めないのか。

(回答)

条例でも決める必要がある。

(質問)

東部会館にも AED があるが、誰が設置したものなのか。

(回答)

機器は地域協働課で設置し、バッテリー交換、パットの交換の維持管理は指定管理者で行っている。

(質問)

温水プールは外部委託しているのか。

(回答)

指定管理者が外部に委託している。

(質問)

B 評価の項目はどこが決めたのか。

(回答)

主管課で決めました。

(質問)

温水プール利用者が増えた要因は何か。

(回答)

先程指定管理者が説明したとおりである。加えて最近の健康志向、特に温水プールでのウォーキングが腰痛にいいというものもある。

(意見)

企業公社のHPが使いづらい。

全庁的な施設予約システムがあると便利。

施設使用料をネット上で払える自治体もある。

=まとめ(採点) =

※次回7月1日(火)午後1時～庁議室

1. 勤労青年会館 (株) 日野市企業公社
2. 日野駅西駐輪場、豊田駅南第4駐輪場 (株) 日野市企業公社
3. 中央福祉センター、湯沢福祉センター (社) 日野市社会福祉協議会

～第1回日野市指定管理者市民評価委員会終了～